

「新たな教育のスタイル」の実施について

「新たな教育のスタイル」のイメージ

デジタルとリアルの最適な組み合わせにより、「個別最適な学び」「協働的な学び」を実現することで、新たな教育を展開

目指す姿（常にアップデート）

場所・時間	学校内外（オンライン）、いつでも学べる
指導者・学習内容	専門家・企業人に、社会課題、新たな価値や解決策
成果物・評価	研究論文やコンテスト等を評価
学び方	生徒が興味に応じて主体的に学ぶ

予測困難な社会の中で新たな価値や
解決策を創造する人材を輩出

「新たな教育のスタイル」の実施校（仮称）

平成31年3月 教育委員会報告

都立新国際高校（仮称） 基本計画検討委員会報告書

国際社会において、地球規模の問題解決に積極的に取り組み、他者と協調しながらより良い未来を構築する人材を育成

令和6年2月 教育委員会報告

都立新国際高校（仮称） 開校に向けた専門家会議 議論の取りまとめ

- ・多様な価値観をもつ人々と交流・議論しながら協働研究
- ・トップリーダーや起業家等から、主体性、創造力を学ぶ講座を設置
- ・学校内外の様々な研究発表会やコンテスト等に参加

令和7年度の取組

デジタル教科書の導入・活用	デジタル教科書を導入し、授業方法などのモデルを研究する（6校）
学びの成果の可視化 LMS	個々の生徒の学習状況を可視化し、教員・生徒等を結ぶ双方向・対話型システムを試行導入
新分野デジタル教材開発	データサイエンス・生成AI、アントレプレナーシップなどデジタル教材を民間業者と共同開発
新たな教育スタイルの研究指定校	校内別室指導実施校において、オンデマンド教材等による単位認定を検討（6校）
ミネルバ大学との連携	都立高校生徒の国際感覚の醸成課題解決に取り組む姿勢の育成
新たな教育のスタイルのPR	都立高校EXPO等の場を活用し、動画等の視覚情報により都立高校の魅力を発信

都立新国際高等学校（仮称）は、理念や専門家意見を踏まえ、新たな教育のスタイルを全面的に実施する基幹校となるよう、
「新たな教育のスタイル」の実施校（仮称）として検討を進める。